本学学生 6 名が職人とともに伝統工芸技術を用いた“ワークショップ”を考案
12/5(土)、6(日) 開催の「山形市 伝統的工芸品まつり」で実施

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）では、山形市と連携して、伝統的工芸産業の職人とものづくりに関する交流を行い、**伝統工芸技術を用いたワークショップの考案**に協働して取り組みました。



伝統的工芸産業は従事者の高齢化や減少により、優れた伝統技術の承継ができずに廃業となる事態が危惧されています。本取り組みは、そんな伝統的工芸産業の魅力を再確認するとともに、伝統的工芸の技術を用いたワークショップを考案し、イベント等において実施することで技術継承の機運を高めることを目的としています。

写真）ワークショップ提案のプレゼンテーション

この度、プロダクトデザイン学科 2、3 年生 3 名、工芸デザイン学科 2 年生 3 名の計 6 名が考案した、**3 分野（山形桐箱、籐（とう）工芸、石工）**のワークショップを、12/5（土）・6（日）に山形ビッグウイングで開催される「第 32 回山形市 伝統的工芸品まつり」にて実施いたします。

連携事業所：株式会社山形よしだ桐箱店（山形桐箱）、有限会社ツルヤ商店（籐工芸）、船越旭弘石材店（石工）

同イベントでは山形市の伝統的工芸品が一堂に会し、優れた工芸品の展示販売が行われます。本学学生が同産業の魅力を発信する本取り組みを多くの皆様にお知らせしたく、取材・広報のお願いを申し上げます。

■第 32 回 山形市伝統的工芸品まつり

日時：2026 年 12 月 5 日（土）、6 日（日）10:00～15:00
会場：山形ビッグウイング 1 階展示場（〒990-0076 山形市平久保 100）
Web サイト：https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/jigyosya/miryoku/kougei/1012399.html

■ものづくり体験ワークショップ「工芸の端っこ」 ※両日 10:30～14:30（無料、申込不要）

桐箱：かんなくずのしおりづくり（3 歳以上）／桐のオリジナルコースターづくり（5 歳以上）
石工：石砕き体験＆標本作り（10 歳以上）／きらめく石の置物作り（6 歳以上）
籐　：靴の脱臭アニマルを作ろう！（6 歳以上）／自然の音を奏でる ラタンチャイムづくり（5 歳以上）

■「第 32 回山形市伝統的工芸品まつり」に関するお問い合わせ先

山形市伝統的工芸品まつり実行委員会事務局（山形市商工観光部ブランド戦略課内）
TEL：023-641-1212 / 内線：413

配信元：東北芸術工科大学 企画広報課 TEL:023-627-2246 E-mail:public@aga.tuad.ac.jp


32nd YAMAGATA CITY TRADITIONAL CRAFTS FESTIVAL
第三十二回 山形市
伝統的工芸品まつり
令和8年 12月5日(土) 6日(日)
山形ビッグウイング［1階 展示場］
午前10時～午後3時
素材と手作りの魅力を活かし、伝統工芸の新たな体験価値を創造する。
東北芸術工科大学 × 山形市伝統的工芸品振興会
◆山形市の伝統的工芸品が勢ぞろい！展示販売、匠による実演など見どころ盛りだくさん！
◆三〇〇〇円以上お買い上げの方に抽選で工芸品が当たる！
◆職人と東北芸術工科大学の学生が協力し、「ワークショップ」を開催！
山形伝統工芸御輿
全て手作業によって生み出される、金箔を施した荘厳で豪華な輝きと、風行きを感じさせる精巧な細工と塗りが施され、長い時の経過にも耐える堅牢さを持つ、山形仏壇、その永年培われてきた高度な伝承技術を活かして造られた「山形伝統工芸御輿」を展示いたしております。
鋳物
仏壇 実演
打刃物
鋸
漆器
平清水焼
山家焼
和傘 実演
山形張子
建具
木具 体験
村技木工
籐工芸 実演
石工
桐箱
草木染
山形みらいの匠会 実演 体験
芸工大学生ブース 体験
実演 展示ブース内にて、職人の実演があります。
体験 展示ブース内にて、製作体験ができます。
共催 ◆第45回 みものくこけしまつり
◆第13回 山形ビッグウイングフェスティバル
出展者や製作実演の内容はコチラの二次元コードよりご確認ください。
主催：山形市伝統的工芸品まつり実行委員会
問い合わせ先：山形市伝統的工芸品まつり実行委員会事務局（山形市ブランド戦略課内）
TEL.023-641-1212（内線413）
ビッグウイング